屋外ホース格納箱の取り扱い方法(概要版)

1. 箱の中の資器材を消火栓のそばに運び、消火栓の蓋を開ける。









吐出口 ハンドル部

- ・ホース (20m/本)
- 管鎗(筒先)
- ・媒介金具
- 消火栓開閉器
- ・蓋は重いです。足を挟まないように注意してください。
- ・蓋を開けた際、穴に転落しないように十分注意しましょう。

2. ホースを伸ばす。









- ・ホース接続後は、金具がカチッと音がするまで差し込んだ後に、再度ホースを引いて確実な接続を確認しましょう。
- ホースは折れ曲がりやねじれがないように伸ばしましょう。
- 3. 放水体勢を整えた後に、消火栓ハンドルを回し放水する。









- ・必ず消火栓から筒先までの全ての接続が確認できた後に、「放水はじめ」の合図をしましょう。
- ・消火栓開閉器を、右(時計回り)に回してゆっくりと水を出します(一般家庭の蛇口を開ける要領とは逆です)。※一部地域では左回しがあります。

※地上式消火栓については、左回しで水を出します。

- ・放水姿勢は、足を前後に開き、膝を曲げ前傾姿勢をとります。放水圧に耐えることができるよう確実に管鎗を保持します。
- ・放水圧力が高い場合は、補助者をつけましょう。

2021/3/1 作成 豊川市消防本部